

していますか?

意識調査結果から



市は、多くの市民の皆さんにスポーツを楽しみ、健康の保持・増進に役立ててもらうために、「スポーツ振興計画」策定に向けて取り組んでいます。来年3月には策定を終え、計画の内容に沿ったスポーツ振興・施設整備等を推進していくこととしています。

この「スポーツ振興計画」に、皆さんのスポーツや健康づくりの実態を反映させるため、市民を対象に、今年5月中旬から6月中旬にかけて意識調査を行いました。

今月号では、その調査結果についてお知らせします。

《調査方法》 スポーツに関する意識調査は、「大人向け」と「子ども向け」の2つに分けて行いました。

〔大人向け〕 ● 配布総数 1500部 (回収率 40.3%)
市内各地域 (高梁・有漢・成羽・川上・備中)から各年代によって人口割で配分した人数を無作為に抽出し、調査票を配布。(18歳以上を対象)

〔子ども向け〕 ● 配布総数 1737部 (回収率 94.4%)
市内全小中学校の児童生徒を対象に調査票を配布。(小学生は4年生～6年生の児童を対象)

スポーツの好き嫌い 健康への自信

スポーツが好きと答えた人は、大人が「やや好き」を含めると68・1%、子どもは「どちらか」というと好き「まで含めると90・3%となっています(グラフ①)。これは健康に自信があると答えた人と同等の割合となっています。

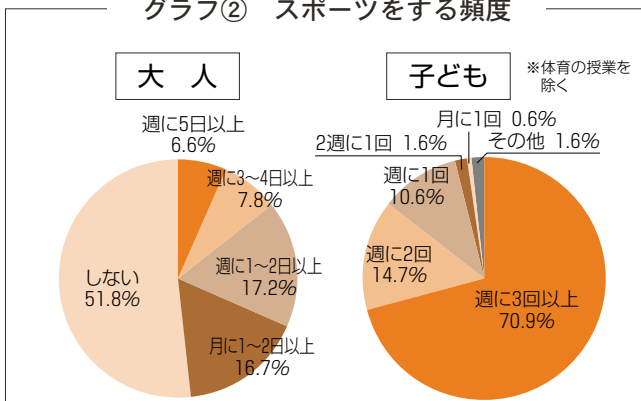
また、健康に自信がある人は、スポーツが好きであるとともにスポーツを観る傾向がありました。

スポーツをする頻度

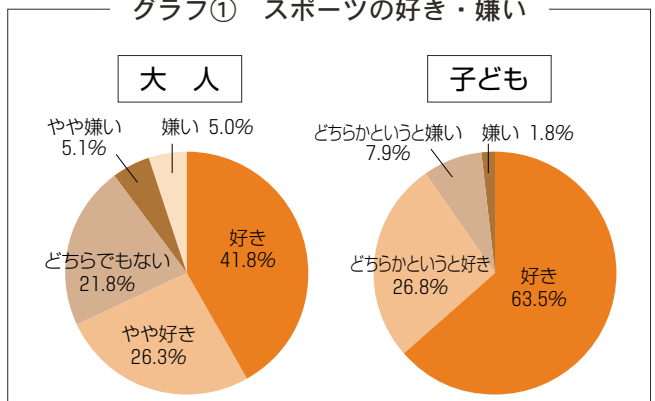
スポーツを日常的に行う人は、大人で週に1～2回以上が31・6%、子どもでは「週に2回」を含めると85・6%となっています(グラフ②)。全国調査は大人が59・6%であり、これと比較すると高梁市民のスポーツ実施率は低いことが分かります。

また、スポーツが好きと回答した人の多くは日常的にスポーツをしており、市民のスポーツ振興のためには、機会の提供や施設整備の充実も必要であるといえるでしょう。

グラフ② スポーツをする頻度



グラフ① スポーツの好き・嫌い

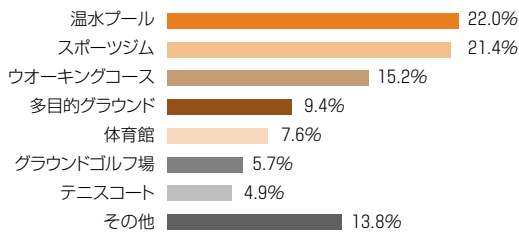


あなたは運動

スポーツ・健康に関する市民

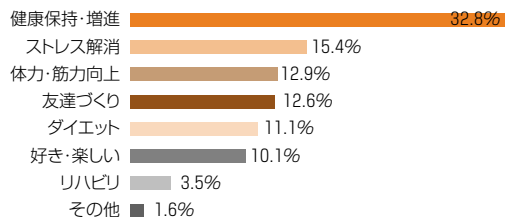
グラフ③ 整備してほしいスポーツ施設

大人

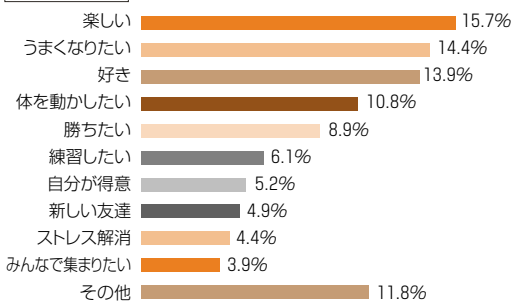


グラフ④ スポーツをする理由

大人

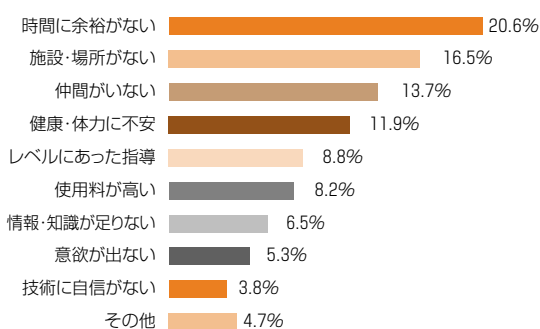


子ども



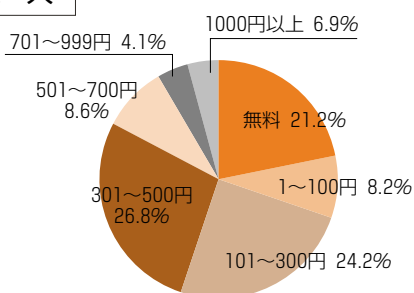
グラフ⑤ スポーツをする際の問題

大人



グラフ⑥ 施設利用料の負担

大人



整備してほしいスポーツ施設

健康志向を反映して「温水プール」「スポーツジム」「ウォーキングコース」の希望が多く、次いで「多目的グラウンド」「体育館」の順になっています（グラフ③）。

年代別では、20〜30歳代では「テニスコート」「体育館」、60歳以上では「ウォーキングコース」「グラウンドゴルフ場」の希望が多くなっています。

スポーツをする理由

大人は「健康保持・増進」「ス

トレス解消」、子どもでは「楽しい」「うまくなりたい」を主な理由としてスポーツをしています（グラフ④）。

大人は健康に対する意識の高さを感じられ、子どもは楽しみながら自分の技術の向上を目指し、競技に勝つことを目的としていることがうかがえます。

スポーツをする際の問題

大人は「時間的に余裕がない」との回答が一番多く、全国調査と同様の傾向にあります。年齢からみると、スポーツをする時間的な余裕や金銭面での負担を

問題とする若年層と、健康・体力面での問題を抱える中高年層に二極化する傾向があります。

また、スポーツをする「施設・場所がない」、「一緒に活動する仲間がない」と各年代層で答えており、市内公共施設の利用調整やスポーツをする機会の提供が今後ますます必要であると考えられます（グラフ⑤）。

施設利用料の負担

負担してもよい利用料は、1回につき「301〜500円」が26・8%と最も多く、次いで「101〜300円」が24・2

%となつています。

全体的にみると、「無料」と回答したのは21・2%にとどまり、スポーツ施設の利用については受益者負担の認識が定着しつつあることがうかがえます。

■問い合わせ：スポーツ振興課
スポーツ振興係（☎0425）

